

コンペティション審査基準

評価項目	評価基準	配点
1. 調査業務の実施方針		(小計) 25
①調査内容の妥当性	本調査の目的を理解しているか	5
	仕様書に示した内容について、すべて提案されているか。	5
②作業計画の妥当性、効率性	日程等に無理が無く、目的に沿った実現性があるか。	5
	効率的に業務を実施するために、実施手順について工夫がされているか。	5
	進捗状況の報告の機会等が計画的に設定されているか。	5
2. 網羅的分析フェーズ		(小計) 25
①手法の妥当性	目的に合致した学術文献DBを選定しているか。	5
	分析手順が具体的に示されているか。	5
	広島大学側が提供すべきデータについて具体的に提示されているか。	5
②分析の視点、アウトプットの妥当性	今後の投資テーマを選定する上で、適切な視点が提案されているか。	5
	大学としての意志決定が容易なアウトプットイメージが提示されているか。	5
3. 詳細分析フェーズ		(小計) 20
①手法の妥当性	学術文献DBを用いた詳細分析の方法が適切に選定しているか。	5
	海外研究者アンケート調査の依頼対象、配付数、調査項目が適切に設定されているか。	5
②分析の視点、アウトプットの妥当性	今後の研究活性化の施策を検討・実施する上で、適切な視点が提案されているか。	5
	大学としての意志決定が容易なアウトプットイメージが提示されているか。	5
4. 組織の経験・能力		(小計) 25
①組織の類似調査の経験	過去に学術文献DBを用いた研究評価に関する大学からの受託実績があるか。	5
	過去に海外研究者へのアンケート調査の受託実績があるか。	5
	過去に大学における研究開発マネジメント調査の受託実績があるか。	5
③組織の体制等	業務が遂行可能な人員の確保がなされているか。	5
	本業務を実施する上で、適切なセキュリティ体制、品質管理体制が整備されているか。	5
合計		95

採点基準： 5＝非常に良い， 4＝良い， 3＝普通， 2＝あまり良くない， 1＝良くない， 0＝評価不能

集計方法： 審査員全員の採点を合計し、得点の最も高かった者を選定する。

(同点の場合は、見積額が安価な業者を選定するものとし、見積額が同価格の場合は、審査委員会で協議のうえ選定する。)